

編 集 後 記

- ☆ 創刊より3年目の年度に入って、本5号を刊行するところまでに到達した。本号には業務に深く密着している内容のものが多く寄せられた。
- ☆ 私立大学図書館協会書誌作成分料会の経緯を、早稲田大学図書館の深井氏にまとめて頂いた。同種のニュースの提供を乞うとともに、書誌作成の面における図書館間の提携を期待したい。
- ☆ 創刊号以来、文書レファレンスの処理をめぐって、当館の状況を紹介し、協力態勢確立を意図してきたが、本号には、大阪市立中央図書館の状況及び当館との関係などをまとめて頂いた。これに関連する寄稿を乞うや切である。
- ☆ コレクション調査のうち、今回は、千葉県下のを紹介した。次号には、山形県と埼玉県のを掲載する予定である。
- ☆ 前号の編集後記に記した、蔵書目録寄贈願を出して頂く件は、その後2館から申込があっただけであった。かえって大学図書館からの申込が急増している。
- ☆ 次号は、秋の「新聞のあゆみ」展示会（10月2日より7日）にあわせて、新聞特集号を準備している。
- ☆ 編集委員に異動がありましたので、紹介します。

安積 鋭二（経済社会課）	山内 育夫（人 文 課）
中田 吉信（一般参考課）	熊田 淳美（法律政治課）
伊藤 松彦（ 同 ）	田中 隆子（科学技術課）
朝倉 治彦（ 同 ）	岡本 正（アジア・アフリカ課）
大滝 則忠（ 同 ）	田中克行基（索 引 課）

参考書誌研究 第5号 昭和47年7月31日発行

編 集 国立国会図書館参考書誌部
発 行 国立国会図書館
東京都千代田区永田町1の10の1（郵100）電話581-2331（代）
印 刷 株式会社 文 唱 堂

本誌に掲載された記事を全文または長文にわたり抜すいして転載される
ばあいには、事前に参考書誌部一般参考課へ連絡してください。